

「みなとみらいグランドセントラルタワー」の5つの魅力

ハイセンスな街・「みなとみらい」がオフィスです。



1. オフィスとして考えるみなとみらいエリア。

「みなとみらいグランドセントラルタワー」が建つのは、横浜の沿岸エリア・みなとみらい地区。ランドマークタワーや時を刻む巨大な観覧車・コスモクロックのある風景は日本を代表する観光スポットです。海、公園、商業施設、オフィスビル、超高層タワーマンションが機能的にまとまったこのハイセンスなエリアがオフィス空間となります。



国内外から観光客が訪れる横浜・みなとみらいが勤務地になる



横浜の象徴・横浜ランドマークタワー



MMGCTに隣接する「横浜美術館」



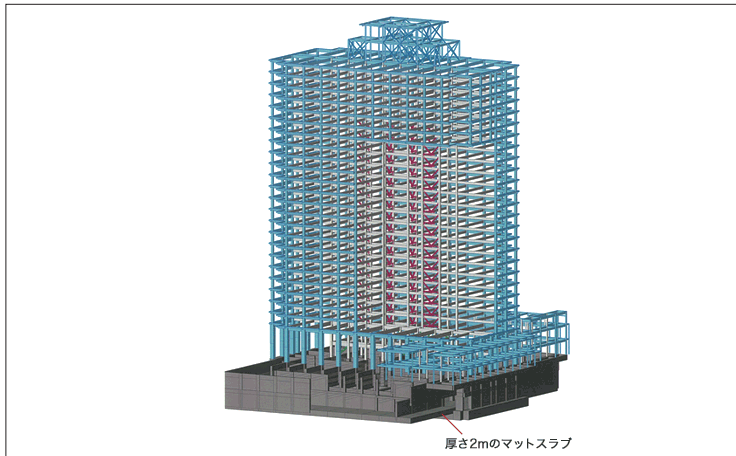
みなとみらいエリアでの花火大会



港を望む「臨港パーク」

2. 災害時に強いみなとみらい地区。さらに安心の CASBEE 横浜 S クラス認証取得。

みなとみらい地区は、給排水管・電線、災害時用の給水タンクを地下や地中に埋め込み、災害時に強い街となっています。また、「みなとみらいグランドセントラルタワー」は、CASBEE 横浜 S クラス認証を取得。地震や災害に対する対策が万全に施されていますので、企業 BCP 対策をバックアップします。



躯体を支えるのは、厚さ2メートルのマットスラブ。地震対策は万全



地震の揺れを吸収するオイルダンパ



地震時管制運転装置を設置したエレベーター



みなとみらい地区の地下共同溝



地中に埋め込まれた災害時地下給水タンク

3. 広々とした空間、洗練されたデザインの共用部分。

広々としたエントランスからエントランスホールへ。二層吹き抜けの大空間を通してオフィスへと向かいます。

エレベーターホール、エレベーター、化粧室などは、大切なお客様をお迎えするのにふさわしいハイスペックなクオリティーです。



二層吹き抜けのエントランスホール。多くのドラマ、CMに使われている



オフィスエントランス



各階に設置された休憩スポット



エレベーターホール



シックなカラーの化粧室

4. グルメレストラン、コンビニ、薬局。1~2Fの商業施設がオフィスライフを快適サポート。

オフィスの1~2Fが商業施設「MM テラス」になっていますので、雨の日でも快適にご利用いただけます。

レストランはミシュランの星を獲得している天ぷら専門店から、カジュアルなカフェまでさまざまなニーズに対応しています。



1・2Fは、個性あふれるレストランを揃えたグルメゾーン



毎日 23 時まで営業しているコンビニ



パリ発のヘアサロン



多忙なビジネスマンにオーダースーツ

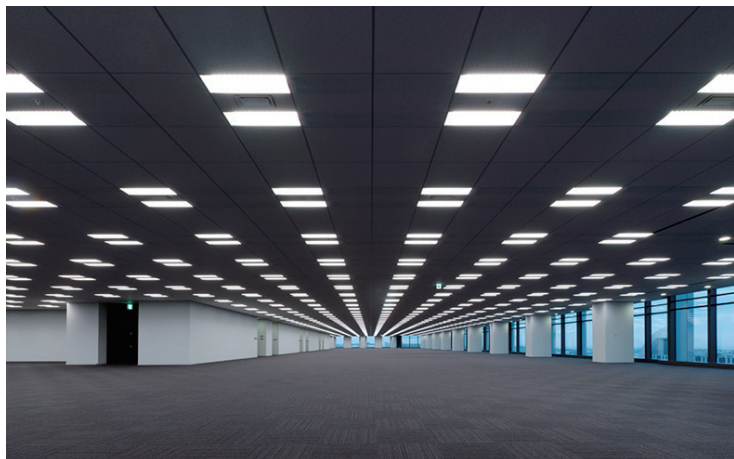


具合が悪いときは2Fのクリニックへ

5. 柱のない大空間の専有部。自由度の高い設計を可能にします。

ワンフロア約 4,000 m²のランドスケープは、オフィス内のコミュニケーションを妨げない設計となっています。

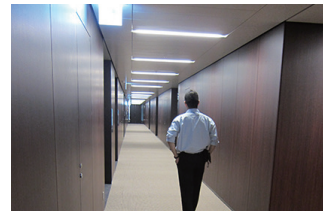
また、シックなデザイン・配色の内装は、落ち着いた雰囲気の中で効率的な仕事ができるよう環境面からもバックアップします。



柱のない大空間が広がる専有部



低層階の窓からみたみなとみらい地区



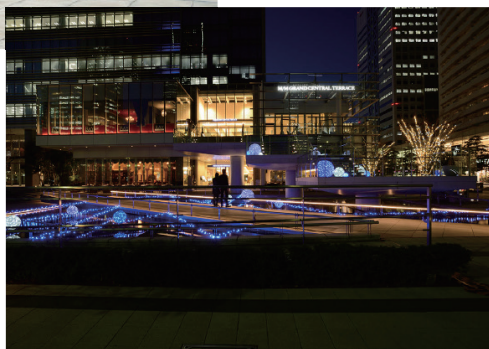
オフィスフロアの通路



天井高は、2,800mm



フリーアクセスフロアー 100mm



みなとみらいグランドセントラルタワー